



## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2 使用評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	北都幼稚園	階数	地上2F
建設地	札幌市白石区川下 641-136、641-188、641-189、749-55、1079-15	構造	RC造
用途地域	市街化調整区域、法22条区域、出水のおそれのある区域、景観計画区域、里地地域、下水処理区域	平均居住人員	470 人
気候区分	2地域	年間使用時間	1,710 時間/年
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年2月 予定	評価の実施日	2016年12月20日
敷地面積	7,279 m <sup>2</sup>	作成者	
建築面積	1,164 m <sup>2</sup>	確認日	2016年12月26日
延床面積	2,050 m <sup>2</sup>	確認者	



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.5** ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★★★★★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 43%  
③上記+②以外の 43%  
④上記+ 43%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q 環境品質** Qのスコア = 3.2

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

**LR 環境負荷低減性** LRのスコア = 3.4

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.2

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.5

3 設計上の配慮事項	
<p><b>総合</b> 既存幼稚園から新しく「幼保連携型認定こども園」となる為用途性を鑑み景観上は地域のシンボリックな建物を目指し、構造及び設備的には省エネを考慮した建物とした。</p>	<p><b>A 省エネルギー</b> 外壁は園児らが使用する部分を外断熱方式+L<sub>0</sub>E複層ガラスを使用とし、暖房方式は床ふく射式床暖房を使用又、照明は全てLED照明とします。</p>
<p><b>B 省資源等</b> 内装材及び各設備機器に於いては極力グリーン購入法適合資材の使用を試みております。</p>	<p><b>C 緑化</b> 既存よりの樹木を伐採する事無く増築の配置に考慮した。</p>
	<p><b>D 雪処理</b> 建物は無落雪の屋根形状とし、外部入り口アプローチ部分はロードヒーティングを行い、敷地内の雪処理に於いては園庭内の一部に滞雪スペースを確保の予定とします。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される